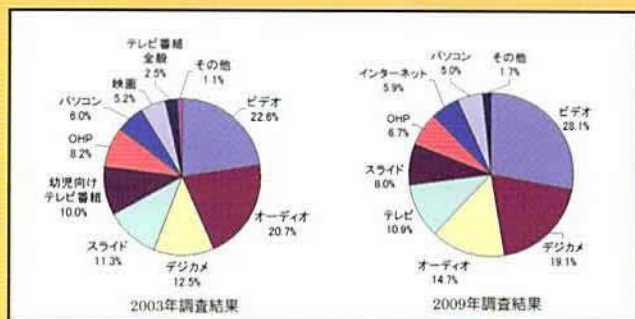


## 幼稚園・保育所で活用するメディア

幼稚園・保育所で活用するメディアには  
どのようなものがあるでしょうか。

「保育現場で活用するメディア」について、幼稚園を対象に2003年と2009年に調査した結果を見ていきましょう。



＜出典＞ 2003年 園田学園女子大学 学内共同研究  
「保育活動におけるコンピュータ利用の実証研究」  
および  
2009年 科学研究費補助金 基盤研究(C)  
「保育でのメディア活用に関する  
教育方法・技術をパッケージ化した  
カリキュラムの開発」における調査結果の一部

## 活用が多いのは、テレビ、ビデオデッキ、DVDプレーヤー

幼稚園・保育所で活用するメディアで最も多いのは、テレビやビデオデッキ、DVDプレーヤーといった映像機器です。ビデオやDVDは子どもの発達や興味・関心に合わせて必要な映像だけを視聴させることや、何度も繰り返し視聴できることが大きな特徴でしょう。

続いて多いのが、デジタルカメラです。デジタルカメラは、2009年の調査で保育現場での活用が非常に増えたメディアでもあります。子どもたちの普段の様子を保育者が撮影するだけでなく、子どもに持たせて、興味や関心のあるものを撮影してきて、それをお互いに鑑賞しあうという実践もあります。保育者にとって、子ども一人ひとりの興味・関心の理解が深まるだけでなく、子どもたちが撮影してきた画像からさらに遊びを拡げたり、深めたりといったことも可能にします。

## テレビ番組を活用しよう

テレビ番組はNHK教育番組だけではなく、民放のドキュメンタリー映像を活用している園もあります。番組を丸ごと視聴させるのには適していないことも多いので、保育者の選択・編集能力が必要となるでしょう。子どもの意欲や関心・興味を高めるためにどのような先行経験をさせたいか、また、何を振り返らせたいのか要点を絞ることが大切です。

NHK教育番組は時間・内容ともに幼児向けに設定されていることもあり活用しやすいと思います。インターネットの教育テレビのサイト「キッズワールド」(<http://www.nhk.or.jp/kids/>)に、「幼稚園・保育所向け番組のひろば」というページがありますが、そこには、教育テレビで放送されている番組を活用した保育の事例や、番組利用の手引きが掲載されています。これから保育でメディアを活用する際のよいヒントになるでしょう。

新しい動向として、パソコンやインターネットを保育現場で活用している園も見られます。子どもたちに育みたい能力に合わせて、市販のソフトだけではなく、研修等で作った保育者の自作ソフトを活用する実践もあります。テレビやビデオなどの視聴覚メディア同様、どのような力を子どもたちに育みたいかを保育者が考えて、利用することが大切です。

